

ID No.	319
研究課題名	日本人 HIV 感染者の HIV アクセサリー遺伝子の解析
研究代表者	上野 貴将 (熊本大学・准教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	立川 愛 (東京大学医科学研究所・准教授) 豊田 真子 (熊本大学・研究員) Stanley Meribe (熊本大学・大学院生) Mahiti, Macdonald (熊本大学・大学院生) Doreen Kamori (熊本大学・大学院生)
研究報告書	
<p>医科研・立川らが日本人 HIV 感染者（未治療、218 検体）の血漿より調製したウイルス RNA を用いて、HIV アクセサリー遺伝子(vif, vpr, vpu, nef)の PCR による増幅を試みた。遺伝子領域によって若干の差があるが、おおむね 75%の検体について増幅に成功した。これらについては、現在、ダイレクトシーケンス（サンガー法）による配列解析を進めている。また、増幅の見られなかった約 25%の検体については、プライマーや酵素を変更し、増幅産物が得られないか、再検討を行っている。</p>	
成果発表 <論文>	
<p>Philip Mwimanzi, Tristan J Markle, Eric Martin, Yoko Ogata, Xiaomei T Kuang, Michiyo Tokunaga, Macdonald Mahiti, Florencia Pereyra, Toshiyuki Miura, Bruce D Walker, Zabrina L Brumme, Mark A Brockman and *Takamasa Ueno (2013) Attenuation of multiple Nef functions in HIV-1 elite controllers. <i>Retrovirology</i> 10: 1 DOI: 10.1186/1742-4690-10-1</p>	